



Shirosato Town
Ibaraki Pref, Japan

茨城県城里町 *Welcome to Shirosato Town!* 地域おこし協力隊

独立就農を目指して、
まずは地域おこし協力隊から
始めてみませんか？
農業未経験可、お一人でも、
ご夫婦でも大歓迎です！



城里町はこんなところ

城里町は茨城県の西北部に位置し人口18,000人ほどの町です。町の北部は八溝山系の山々に囲まれ、東部には関東の嵐山とも評される「御前山」と清流「那珂川」が流れる自然豊かな町です。また、車があれば県庁所在地の水戸まで30分、東京都内まで2時間圏内なので、とても便利な町です。

城里町の農業の概要

城里町は農業の町。

様々な品目の野菜や果物を生産しています。畜産にも力を入れています。

(主な農産物)

米、ソバ、トマト、キュウリ、ナス、ショウガ、ネギ、加工ホウレンソウ、馬鈴薯、ブドウ、ナシ、繁殖和牛、ムギ、小松菜、ゴボウ、ヤマイモ

こちらから CHECK⇒

Check!

茨城県 城里町の 地域おこし協力隊



マスコットキャラクター
「ホルル」

地域おこし協力隊とは

都市地域から人口減少や高齢化等の進行が著しい地域に移住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこし支援や、農林水産業への従事、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取り組みです。

城里町

担い手の定着を目的に、農業研修制度として導入された「地域おこし協力隊」。町が主体となり、町内農家の協力により研修生の就農を支援します！

POINT 主な活動内容

- 農業研修（町内農家）
- 協力隊農園での農作業
- 農産物直売イベント等の補助
- 町の魅力発信につながる活動



もっと活動内容を
知りたい方は
こちら



城里町の農家の方々が皆さんの就農をサポートします。研修先はご希望の品目等を考慮して決定いたします。わからないことは何でも聞いてみてくださいね。

現役隊員と受入農家さんにインタビュー！

現役隊員
上間和樹さん

独立就農をする前に農業研修をしたいと考えて地域おこし協力隊に参加しました。城里町を選んだのは、自然豊かな環境が農業に向いているなと感じたこと、水戸市や笠間市にも近く、不便を感じることなく里山暮らしを満喫できることが気に入ったからです。現在は町内の果樹農家さんのもとで研修を受けつつ、町をPRするイベント等にも参加しています。活動を通じて地域の皆様にも認知されるようになり、町内在住の方々にも受け入れてもらっていることを実感していて、やりがいになっています。

受入れ農家『御西果樹園』大座畑勝之さん

Q.隊員を受け入れられてどのように感じられていますか？

先々独立を目指されている方々ですので、部分的なお手伝いではなく、ぶどうや梨などの作物の栽培管理作業全般をお手伝いいただいています。皆さん目的がはっきりしているので、素直に学び、伝えたことをほぼ吸収できていると思います。良いものを作れば遠方からでも買いに来てもらえます。独立をされた後も美味しいものを作って、1人でも多くのファンを獲得して欲しいです。

農業で独立を目指していろいろと情報収集をしましたが、非農家出身だったので地域おこし協力隊の制度を使うのが最善だと思い、応募しました。城里町はいろいろな作物が作られていて自分がやりたい作物の研修を受けられるところが魅力でした。現在は農家さんのもとで研修をしていますが、今まで経験したことないことを経験でき、また、いろいろな人との出会いがあって毎日が新鮮です。自然が豊かで程よく田舎なこの町も今ではとても気に入っています。

現役隊員
内藤元気さん

地域おこし協力隊を卒業された9名のうち、7名が独立就農しています！

OB・OGに聞く！

地域おこし協力隊として活動後、和牛の繁殖農家として独立
近藤修さん、友香さん

Q.城里町の地域おこし協力隊に応募された理由を教えてください
夫婦ともにサラリーマン家庭に生まれ育った私たちですが、牛飼いに
なりたいたい！という目標をかなえるため、働きながら技術を身に着
けられる地域おこし協力隊制度を活用することにしました。

Q.現在はどんな暮らしをされていますか？

和牛繁殖農家として母牛と子牛あわせて50頭前後の牛を育てながら、
牛の餌になる牧草づくりや稲わら集めなど、ありがたくも忙しい毎日
を過ごしています。
その他、私は個人的にAGRI BATON PROJECTという食農教育活動
にも参加しており、地域のこども園や小学校などに出前授業に行っ
て農業者の立場から生産者のリアルな想いを子どもたちに伝えて
います。



近藤友香さん

近藤修さん

Q.地域おこし協力隊在任中はどんな活動をされましたか？

地域の先輩農家さんのもとで、牛飼いになるための研修を受けました。併せて茨城県で実施している繁殖和牛入門講座などに通って学びつつ、県内全域の関係農家や行政職員の皆様との縁もつなげていきました。地域おこし協力隊の任期中に牛飼いの技術をじっくりと時間をかけて学ぶことができたことは大きかったと思います。また、地域おこし協力隊の仲間ができたことも孤独に陥りがちな私たちの移住生活の安らぎになりました。

Q.応募を検討されている方へのメッセージをお願いします

私たち夫婦は、およそ2年間かけて移住先を選び、城里町に決めてからは、牛飼いとして暮らす、という目標に向かって邁進してきました。「どう生きたいのか」ぶれない意思が、困難のときを支えてくれると思います。内省と行動をバランスよく、頑張ってください。私たちでよければ、いつでも相談に乗ります。

卒業後の支援事業

最長3年間の任期終了後も、独立に向けて町がバックアップいたします。

	事業名	内容	対象者
国の支援	新規就農者育成総合対策 (経営開始資金)	最大150万円/年 (最長3年間)	
町の支援	城里町新規就農者支援事業助成金 (経営助成金)※経営開始資金の上乗せ補助	最大36万円/年 (最長3年間)	認定新規就農者
	城里町新規就農者農業機械・農業施設等導入支援事業	補助対象経費の1/2、 上限100万円	

※支援事業は内容変更することもあります。
※各制度には対象となる要件があります。

募集要項

野菜、果樹(ナシ、ブドウ)、繁殖和牛、お茶など幅広い範囲で募集します。

お一人でも、ご夫婦でも応募できます。

【任期】 最長3年間

【勤務条件】 週4~5日、月18日間勤務、1日あたり7時間45分(休憩時間を除き、5時~22時の範囲内)

【報酬】 月額205,000円程度(翌月払い)
※給与改定により変動あり

【賞与】 あり

【社会保険等】 厚生年金、社会保険、雇用保険

【活動車両借上料】 月額20,000円※燃料費含む

【携帯通信機借上料】 月額3,000円

【住宅補助】 月額50,000円上限

※その他、活動に必要な消耗品費、研修受講料については、予算の範囲内で補助いたします

募集対象者

次の1~8に掲げるすべての要件を満たす方

1. 応募時点で年齢満20歳以上の方
2. 3大都市圏をはじめとする都市地域等(条件不利地域以外)から、城里町に生活拠点を移し、住民票を異動させることができる方
3. 農業に関する関心が高く、活動期間終了後、城里町に定住し就農する意欲のある方
4. 心身ともに健康で、地域になじむ意思があり、誠実に職務を行うことができる方
5. 行政や地域住民とのコミュニケーションを図り、地域づくり活動に理解と熱意があり、積極的に活動できる方
6. 普通自動車運転免許を有しており、日常的に運転をしている方
7. 基本的なパソコン操作(ワード、エクセル、メール対応等での事務処理)ができる方
8. 地方公務員法第16条に規定する欠格事項に該当しない方

応募方法

(1)提出書類

ア 城里町地域おこし協力隊応募用紙

城里町地域おこし協力隊(農業分野)応募履歴書、城里町地域おこし協力隊(農業分野)活動志望書を添付し、ご提出ください。

イ 住民票の写し(直近のもの:取得後1ヵ月以内)

ウ 普通自動車運転免許証の写し

(2)提出方法

郵送又は直接持参

※持参の場合は、平日8:30~17:15を受付時間とします。

【選考】

(1)第1次選考 書類審査

提出書類にて審査し、合否は文書で通知します。

(2)第2次選考 面接審査

第1次選考合格者を対象に、城里町役場にて面接を行います。

日程等詳細については、第1次選考結果と併せてお知らせします。

(3)最終選考結果の報告

合否は文書で通知します。※提出いただいた全ての書類は返却いたしません。

※応募及び選考に係る経費(郵送料、交通費等)は、応募者の自己負担になります。



地域おこし協力隊として
活動しませんか?

詳しい情報やも応募書類はこちら



皆様のお申込み、お待ちしております。

そのほか、地域おこし協力隊について

聞いてみたいことがあればお気軽に

ご相談ください!

応募 及び 問合せ先



城里町役場 農業政策課

〒311-4391 茨城県東茨城郡城里町石塚1428-25

電話:029-288-3111(代表)

メール:nosei@town.shirosato.lg.jp 